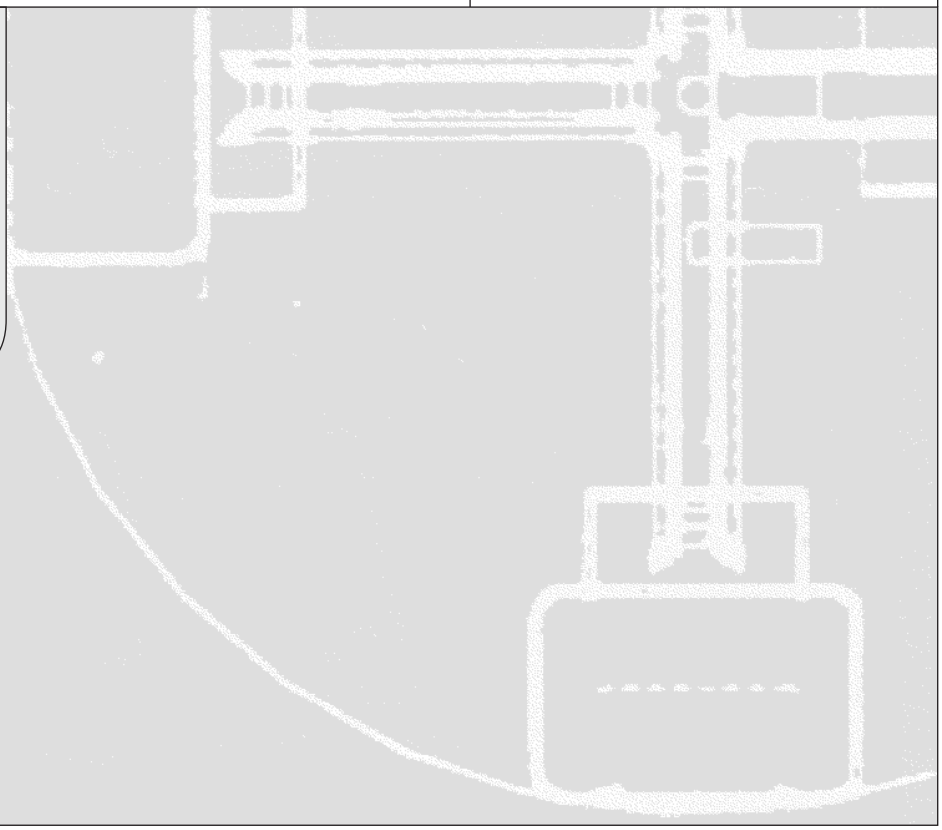
Genie®

# 操作説明書
## メンテナンス情報付属

Third Edition
Second Printing
Part No. 97773JA

# GR™-12
# GR™-15
# GR™-20



## 重要

本機械を操作する前に、操作説明書の安全規則と操作指示をよく読み、理解し、従ってください。トレーニングを受け認定された担当者のみ機械を操作することができます。本説明書は機械の一部とみなされ、常に機械と一緒に置かれていなければなりません。質問がございましたら Genie Industries までご連絡ください。

## 目次

ページ
安全規則 ..... 1
説明 ..... 9
操作 ..... 10
操作前の点検 ..... 12
メンテナンス ..... 14
機能テスト ..... 16
作業場の点検 ..... 20
操作手順 ..... 21
輸送およびリフトの手順 ..... 26
ステッカー ..... 28
仕様 ..... 36

## お問合せ先：

インターネット：http://www.genielift.com
電子メール：techpub@genieind.com

Copyright © 2000 Genie Industries

初版： 第 6 刷 2002 年 10 月

第 2 版： 第 2 刷 2004 年 8 月

第 3 版： 第 2 刷 2005 年 5 月

「Genie」は米国およびその他の国における Genie Industries の登録商標です。「Runabout」および「GR」は、Genie Industries の商標です。

♻ 再生紙使用 L

Printed in U.S.A.

# 安全規則



## 危険

本説明書の操作指示と安全規則に従わない場合は、重傷または死に至ることがあります。

## 操作を行う必須条件：

☑ 本操作説明書の安全な機械操作の原則を学び、実施する。

**1 危険な状態での使用を避ける。**

**次のセクションに進む前に、安全規則を理解し、心得てください。**

2 常に操作前の点検を行う。

3 使用する前に常に機能テストを行う。

4 作業場を点検する。

5 決められた用途にのみ機械を使用する。

☑ 製品使用説明書と安全規則 - 安全マニュアルおよび操作説明書と機械ステッカーをよく読み、理解し、それに従う。

☑ 従業員の安全規則と作業場所の規則をよく読み、理解し、それに従う。

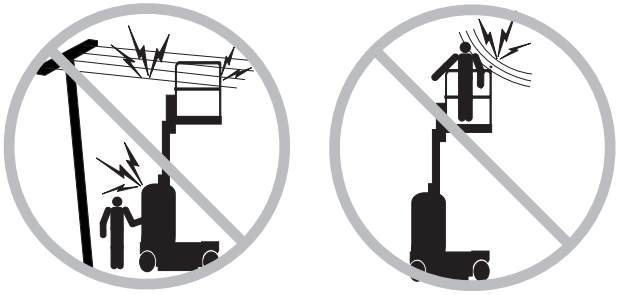
☑ 適合するすべての法規をよく読み、理解し、それに従う。

☑ 使用者が安全な機械操作のための適切なトレーニングを受けている。

安全規則

## 感電の危険

この機械は絶縁されておらず、電流に接触した場合や近づいた場合は電流から保護されません。



適合する法規および次の表に従って、電線や電気装置から安全な距離を保ってください。

| 電圧<br>範囲 | 安全上の<br>最短距離<br>メートル |
|---|---|
| 0～300V | 接触を避ける |
| 300V～50KV | 3.05 |
| 50KV～200KV | 4.60 |
| 200KV～350KV | 6.10 |
| 350KV～500KV | 7.62 |
| 500KV～750KV | 10.67 |
| 750KV～1,000KV | 13.72 |

作業台の動きや電線の揺れやたるみを考慮し、強風および突風に注意してください。

機械が通電している電線に接触している場合は、機械に近づかないでください。地上もしくは作業台の従業員は、電線の電気が止められるまで絶対に機械に触れたり操作したりしないでください。

雷や暴風のときは機械を操作しないでください。

溶接するときに機械をアースとして使用しないでください。

## 転倒の危険

作業員、装備、および機材は、作業台最大積載荷重量または作業台延長の最大積載荷重量を超えてはなりません。トレイや各バイクラックの積載重量は、作業台積載荷重量に含まれます。

| **最大積載荷重量: GR-12 および GR-15** | |
|---|---|
| **標準作業台** | |
| 作業台 (延長台なし) | 227 kg |
| 作業台収納 | 227 kg |
| 作業台延長 - 作業台のみ<br>作業台延長 - 延長台のみ | 113 kg<br>113 kg |
| 作業ステーショントレイ (オプション) | 22 kg |
| 荷物トレイ (オプション) | 68 kg |
| 最大作業員数 | 1 |



227 kg



延長台のみ 113 kg　作業台のみ 113 kg

| **ストックピッカー作業台** | |
|---|---|
| 作業台積載荷重量 | 227 kg |
| 調節可能作業ステーショントレイ | 45 kg |
| 荷物トレイ (オプション) | 68 kg |
| バイクラック (オプション) (1台あたり) | 20 kg |
| 最大作業員数 | 1 |
| **AWP およびファイバーグラス製の作業台** | 159 kg |
| 最大作業員数 | 1 |

| **最大積載荷重量: GR-20** | |
|---|---|
| 標準作業台 | |
| 作業台 (延長台なし) | 159 kg |
| 作業台収納 | 159 kg |
| 作業台延長 - 作業台のみ<br>作業台延長 - 延長台のみ | 45 kg<br>113 kg |
| 最大作業員数 | 1 |



159 kg



延長台のみ
113 kg

作業台のみ
45 kg

| **ストックピッカー作業台** | |
|---|---|
| 作業台積載荷重量 | 159 kg |
| 調節可能作業ステーショントレイ | 45 kg |
| バイクラック (オプション) (1台あたり) | 20 kg |
| 最大作業員数 | 1 |
| **AWP およびファイバーグラス製の作業台** | 159 kg |
| 最大作業員数 | 1 |

機械がしっかりとした平坦な地面に設置されている場合以外は、作業台を上昇しないでください。



傾斜レベルの指標として傾斜アラームに依存しないでください。傾斜アラームは、機械が急な斜面にある場合にのみ鳴ります。

傾斜アラームが鳴なった場合：
直ちに作業台を下げてください。機械を安定した平坦な地面に移動してください。作業台が上がっている状態で傾斜アラームが鳴った場合、細心の注意をはらって作業台を下げてください。

リミットスイッチを変更したり、使用不能にしたりしないでください。

作業台を上げたままの状態で時速 0.8 km 以上で走行しないでください。

作業台を収納した状態で、平らでない、障害物のある、不安定な場所、また滑りやすい場所を通って機械を走行しているとき、あるいはくぼみや急に低くなっている近辺で機械を走行しているときは、細心の注意をはらうとともに、機械を減速してください。

機械の定格勾配を超える傾斜や横傾斜では、機械を走行しないでください。定格勾配は、作業台が収納された状態の値です。

| | |
|---|---|
| **最大定格勾配、 収納状態** | 30% (17°) |
| **最大定格横勾配、<br>収納状態** | 30% (17°) |

注記：定格勾配は、地面の状態とトラクションにより異なります。

安全規則

挟まったり、引っ掛かったり、もしくは近くの建造物によって通常の運行を妨げられた作業台を解放する目的で、作業台操作を使用しないでください。作業員が作業台から降りてから、地上操作を使用して作業台を解放してください。

作業台の外にあるものを押したり、引っ張ったりしないでください。

| **最大<br>側方圧力** |
| --- |
| ANSI /CSA<br>445 N |
| **最大<br>外圧力** |
| AUS<br>200 N |



工具や機材を運ぶ場合は、作業台に均等に配置し、作業員が作業台で安全に使用できるようにしてください。

機械の部品を改造したり、使用不能にしたりしないでください。 機械の安全性と安定性に影響します。

製造元の書面による事前の許可なしに、高所作業台を変更したり改造したりしないでください。工具や他の機材を収納するためのアタッチメントを作業台、踏み板、もしくは手摺りに取り付けると、作業台の重量や作業台や積荷の表面積を増大させます。

風速が秒速12.5 m を超える場合はマストを上げないでください。 秒速12.5 m 以上の風速のもとで作業台を上げている場合は、作業台を下げ、機械の操作を中止してください。

強風や突風の状況で機械を操作しないでください。作業台や積荷の表面積を大きくしないでください。風にあたる面積が増えるにつれて機械の安定性が低下します。





水平でない不安定な地面やその他の危険な状況では、作業台を上昇させて機械を走行しないでください。

機械の安定性に影響する部品を、重量や仕様の異なるものと取り替えないでください。

動いている、または動く可能性のある表面、もしくは車の荷台の上で機械を使用しないでください。





機械から荷物をぶら下げたり、取り付けたりしないでください。

作業台にはしごや足場を組まないでください。また本機械のどの部分にも立てかけないでください。

タイヤはすべて良好な状態にあり、みぞ付きナットが適切に締められ、コッターピンが適切に設置されていることを確認してください。

工場出荷時に機械に搭載されているバッテリーより軽いバッテリーは使用しないでください。バッテリーはカウンターウェイトとして使用されており、機械の安定性に不可欠です。バッテリーの重量はそれぞれ 28 kg です。

機械をクレーンとして使用しないでください。

作業台で機械や他の物体を押さないでください。

作業台を近辺の建造物に接触させないでください。

作業台を近辺の建造物につながないでください。

## 落下の危険

手摺りは落下防止用です。もし作業台にいる作業員が作業場規則や従業員規則により落下防止装備 (PFPE) を着用する必要がある場合は、PFPE 装備とその使い方は PFPE 製品メーカーの指示や適合する法規に従って実施してください。

作業台の手摺りに座ったり、立ったり、上ったりしないでください。作業台の上では常にしっかりとした足場を確保してください。



作業台が上がっている状態で、作業台から降りないでください。

作業台の床面は、常にきれいにしておいてください。

操作前に、作業台中間レールバーを下げるかもしくは作業台出入口ゲートを閉めてください。

## 衝突の危険

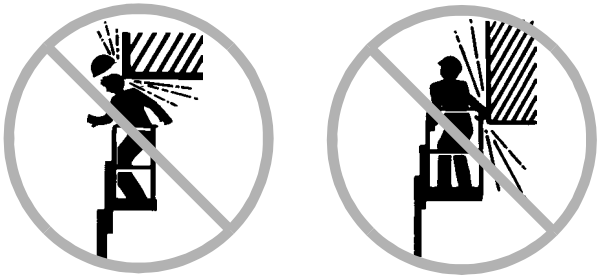


走行または操作中は、視界の限度および死角に注意してください。

機械を移動する際は延長作業台の位置に注意してください。

作業員は、安全装備の使用について、従業員規則、作業現場の規則、及び適合する法規に従わなければなりません。

作業場において、頭上に障害物もしくは他に危険なものがないことを確認してください。



作業台の手摺りにつかまっているときは、手にケガをしないよう注意してください。

作業台操作の色別方向矢印および走行とステアリング機能用の作業台ステッカープレートをよく見ながら、操作してください。

機械の操作時は、無謀な走行をしたり、むやみに騒いだりしないでください。

安全規則

作業台を下げるときは、必ず作業台の下に人がいないこと、また障害物になるものがないことを確かめてから行ってください。



地面の状態、まわりの混雑具合、傾斜、人の位置、およびその他追突の要因となるものによって、走行速度を制限してください。

頭上に作動中の機械がある場合、あるいはクレーンの軌道上においては、クレーンの制御がロックされ、さらに衝突を防ぐための予防措置がとられていない限り、機械を操作しないでください。

## 手のケガの危険

地上からコントローラを使って機械を操作する際は、常識的な判断と手順をもって行ってください。オペレータ、機械、固定物との間には安全な距離を保ってください。

## 部品損傷の危険

溶接するときに機械をアースとして使用しないでください。

## 爆発と火災の危険

可燃性ガス、爆発性ガス、もしくは微粒子が存在する危険な場所では、機械を操作したり、バッテリーを充電したりしないでください。

## 機械故障の危険

損傷もしくは故障している機械は使用しないでください。

作業シフトの前に、機械の操作前の点検を完全に行い、すべての機能をテストしてください。損傷もしくは故障している機械は、直ちに故障の貼り紙を付けて作業を中止してください。

本説明書とサービスマニュアルに記載されているすべてのメンテナンスを必ず行ってください。

すべてのステッカーが適切な位置にあり、文字が読める状態であることを確認してください。

オペレータの安全と責任に関するマニュアルが完備され、読める状態で、作業台の上のマニュアル保管場所に置かれているようにしてください。

## 人体への傷害の危険

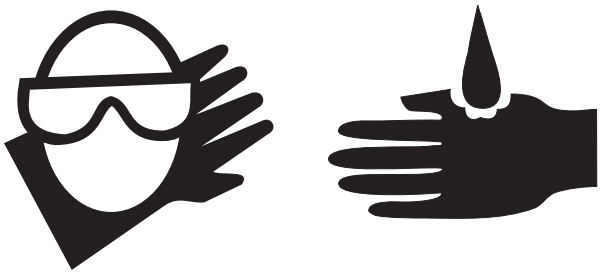
作動油や空気が漏れている状態で機械を操作しないでください。空気や作動油が漏れると、皮膚に飛び散ったり、やけどを負う原因となります。

カバーされている部品に不適切に触れると重傷を負うことがあります。適切なトレーニングを受けたメンテナンス担当者以外、これらのコンパートメントへの作業を行わないでください。オペレータは、これらのコンパートメントについては作業前の点検だけを行ってください。機械の操作中は、すべてのコンパートメントがしっかりと閉じられていなければなりません。

# バッテリーの安全管理

## 熱傷の危険

バッテリーには酸が入っています。バッテリーに作業を行うときは、常に保護服と保護メガネを着用してください。



バッテリーの酸をこぼしたり酸に触れたりしないようにしてください。バッテリー液がこぼれた場合は重曹と水を使って中和してください。

充電中はバッテリーまたは充電器を水や雨にさらさないでください。

## 爆発の危険



火花、炎、火のついたタバコなどをバッテリーに近づけないでください。バッテリーは爆発性ガスを放出します。

バッテリートレイは、充電のすべてのサイクルが終了するまで開いたままにします。

バッテリー端末またはケーブル留め金に金属製の工具を触れると火花を発することがあります。工具を使用する時は、接触させないように注意してください。

## 部品損傷の危険

バッテリーの充電には、24V 以上の充電器を使用しないでください。

## 感電の危険



充電器は、接地されている AC 3 ピン電気コンセントにのみ接続してください。

コード、ケーブルおよび配線の損傷を毎日点検してください。破損している部品は操作する前に取り替えてください。

バッテリー端末への接触による感電に注意してください。指輪、時計などの貴金属をすべて外してください。

## 転倒の危険

工場出荷時に機械に搭載されているバッテリーより軽いバッテリーは使用しないでください。バッテリーはカウンターウェイトとして使用されており、機械の安定性に不可欠です。バッテリーの重量はそれぞれ 28 kg です。

## リフトの危険

バッテリーを持ち上げるときは、適切な人数と手段で行ってください。

安全規則

## ステッカーの説明

Genie 製品ステッカーは、識別しやすいよう、下記のようなシンボル、色別コード、および警報言語を使用しています。



安全警報シンボル - 作業員にケガの危険があることを示します。ケガや死亡の危険を避けるために、このシンボルの安全警告に従ってください。

**⚠DANGER**

赤 - 差し迫った危険があることを示します。 この危険を回避しない場合は重傷または死に至ることがあります。

**⚠WARNING**

オレンジ - 危険な状況になる可能性があることを示します。 この危険を回避しない場合は重傷または死に至ることがあります。

**⚠CAUTION**

警告シンボルを伴った黄色 - 危険な状況になる可能性があることを示します。 この危険を回避しない場合は小さなケガから中程度のケガを負うことがあります。

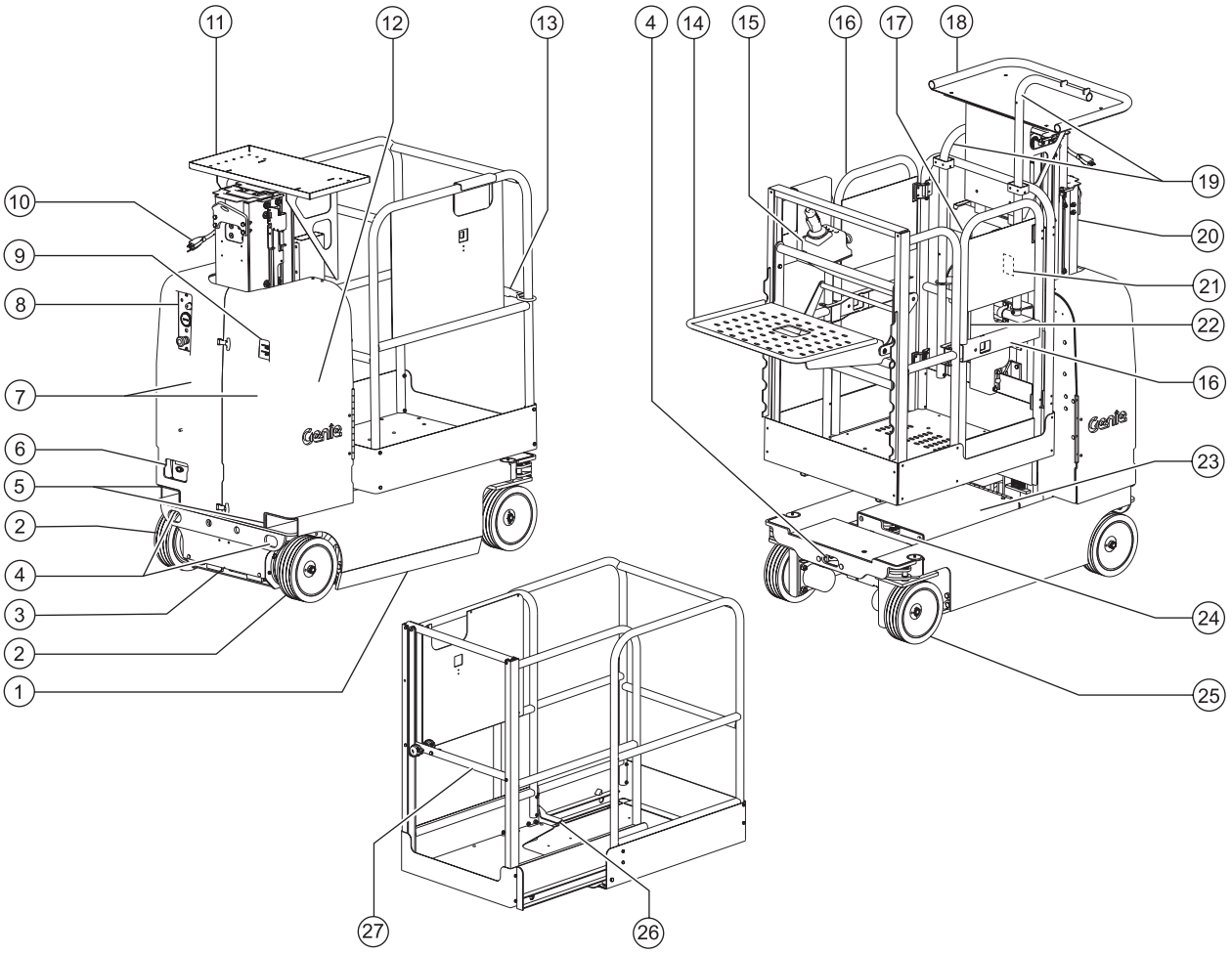
**CAUTION**

警告シンボルなしの黄色 - 危険な状況になる可能性があることを示します。 この危険を回避しない場合は機械が故障することがあります。

**NOTICE**

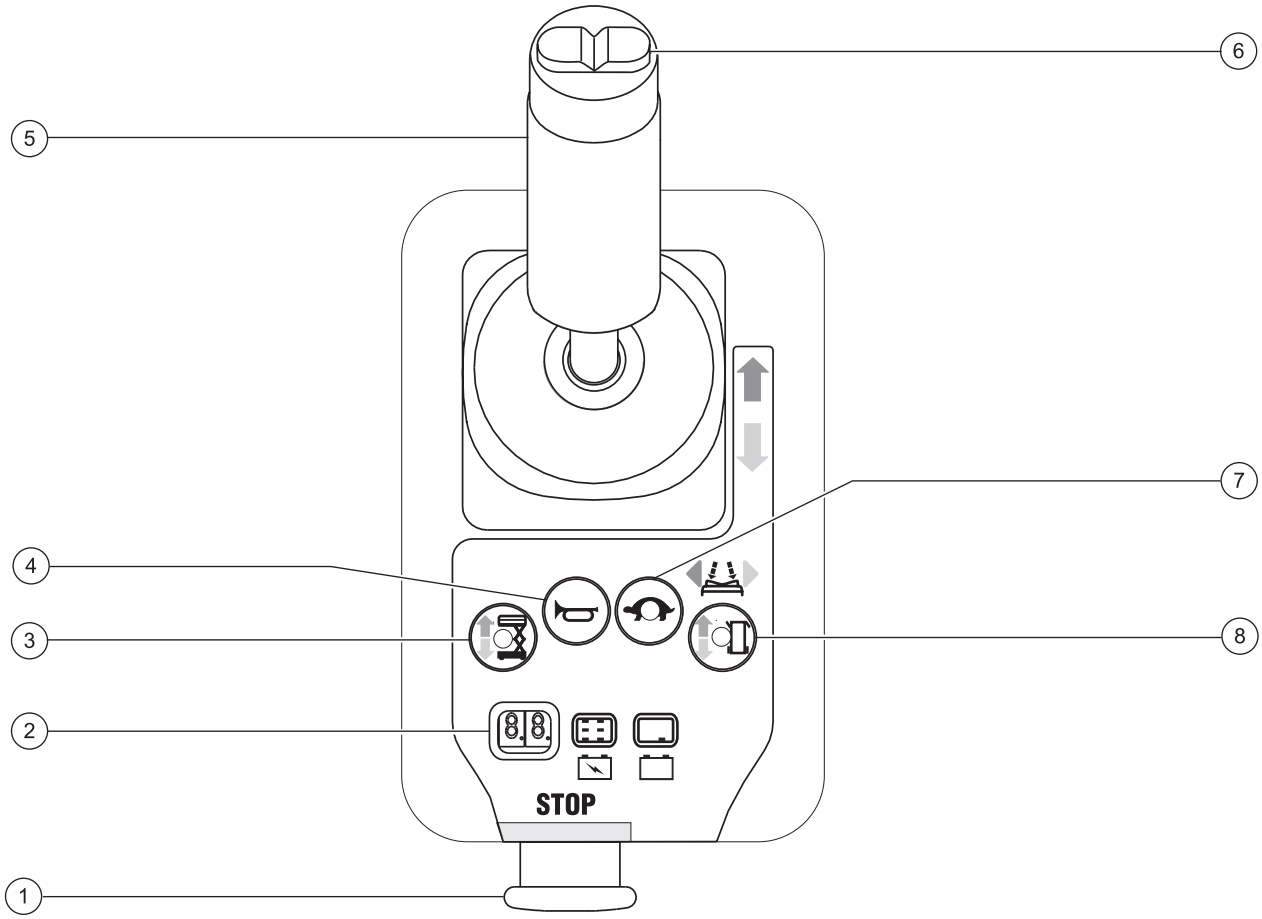
緑 - 操作方法またはメンテナンスに関する情報を示します。

# 説明




1 ポットホール・ガード
2 非ステアリングタイヤ
3 手動下降バルブ
4 輸送用の荷締め
5 フォークリフト ポケット
6 充電器表示
7 カバー
8 地上操作
9 作動油量表示器
10 作業台/オプション変換機の充電器接続への電力
11 作業ステーショントレイ (搭載する場合)
12 ブレーキ解除ポンプノブ (カバー下)
13 出入口中間レールバー
14 調節可能作業ステーショントレイ
15 作業台操作
16 出入口ゲート (2ヵ所)
17 安全帯固定個所
18 荷物トレイ (搭載する場合)
19 バイクラック(搭載する場合)
20 マスト
21 GFCI コンセント
22 マニュアル保管コンテナ
23 バッテリー コンパートメントカバー
24 バッテリーカバーラッチ
25 ステアリングタイヤ
26 作業台延長解除ペダル
27 作業台延長出入口ゲート

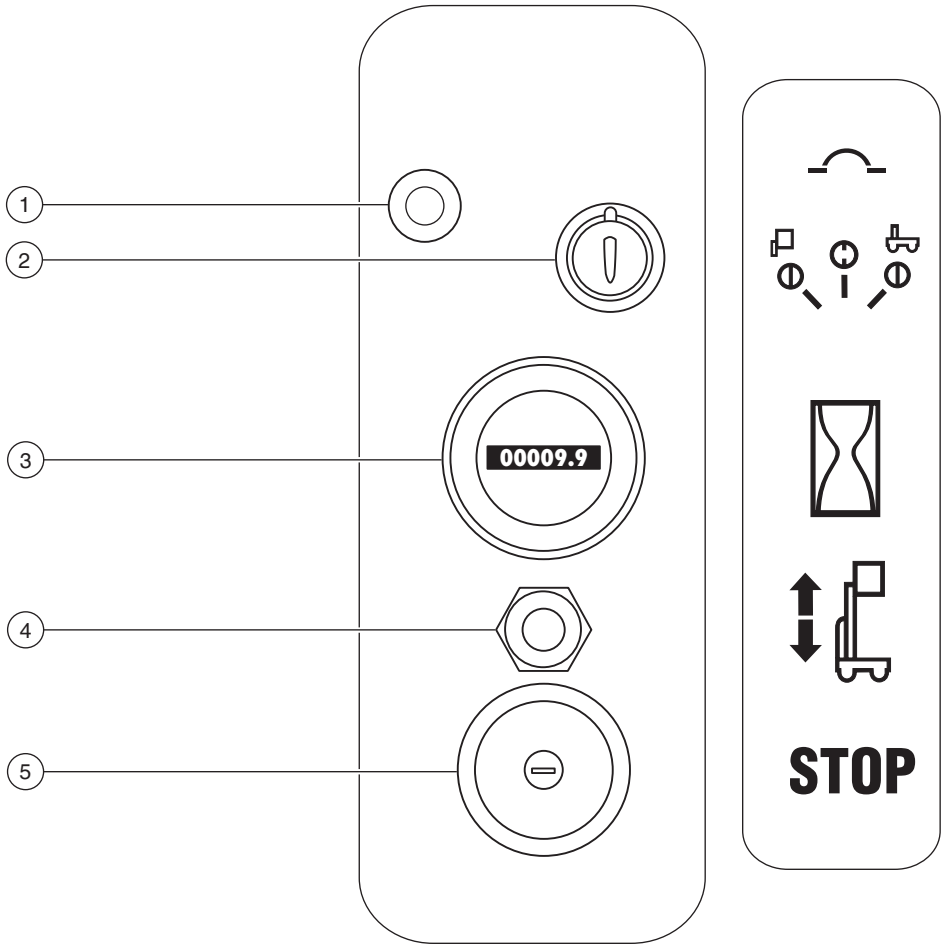
# 操作




**作業台操作**

1 赤色非常停止ボタン
2 LED 診断計測値 / バッテリー充電表示器
3 リフト機能選択ボタン
4 ホーン ボタン (搭載する場合)
5 リフト・走行機能用の比例コントロールハンドルおよび機能作動スイッチ
6 ステアリング機能用ロッカースイッチ
7 走行速度ボタン
8 走行機能選択ボタン

操作




**地上操作パネル**

1 電気回路用 7A ブレーカー
2 作業台/オフ/地上 選択キースイッチ
3 時間計
4 作業台上下トグルスイッチ
5 赤色非常停止ボタン

# 操作前の点検



## 操作を行う必須条件：

☑ 本操作説明書の安全な機械操作の原則を学び、実施する。

1 危険な状態での使用を避ける。

**2 常に操作前の点検を行う。**

**次のセクションに進む前に、操作前の点検についてよく理解してください。**

3 使用する前に常に機能テストを行う。

4 作業場を点検する。

5 決められた用途にのみ機械を使用する。

## 原則

操作前の点検と規定メンテナンスはオペレータが責任をもって行ってください。

操作前の点検とは、各シフトの前にオペレータが目で見て行う点検です。この点検は、オペレータが機能テストを行う前に、目で点検して異常な箇所を見つけることを目的としています。

さらに操作前の点検によって、規定メンテナンスが必要かどうかを判断します。オペレータは、本説明書に記載してあるメンテナンス項目のみ行なってください。

次のページのリストを参照し、それぞれの項目をチェックしてください。

損傷もしくは工場出荷時の状態から何らかの許可されていない改造が発見されたら、機械に故障中の貼り紙をつけて使用を停止してください。

機械の修理は、認定を受けたサービス担当者のみが製品仕様に基づいて行ってください。修理が終了したら、オペレータは機能テストに移る前に再度操作前の点検を行ってください。

定期保守点検は、認定を受けたサービス担当者が製品仕様と責務マニュアルに記載されている要項に基づいて行ってください。

## 操作前の点検

- ❏ オペレータの安全と責任に関するマニュアルが完備され、文字が読める状態で、作業台の保管場所に保管されていることを確認します。
- ❏ すべてのステッカーが、文字が読める状態で所定の位置にあることを確認します。「ステッカー」のセクションを参照してください。
- ❏ 作動油の漏れがないこと、量が適切であることをチェックします。「メンテナンス」のセクションを参照してください。
- ❏ バッテリー液の漏れがないこと、量が適当であることを確認します。必要に応じて蒸留水を足してください。「メンテナンス」のセクションを参照してください。

以下の部品もしくは部分が損傷していたり、不正に変更されていないか、きちんと設置されていなかったり、なくなっている部品がないかチェックします。

- ❏ 電気部品、配線、電気ケーブル
- ❏ 油圧ユニット、タンク、ホース、フィッティング、シリンダー、マニフォールド
- ❏ バッテリーパックと電源の接続
- ❏ 駆動モーター
- ❏ タイヤとホイール
- ❏ リミットスイッチとアラーム
- ❏ ナット、ボルト、他の締め具
- ❏ 作業台出入口中間レールバーまたはゲート
- ❏ シークエンスケーブルと滑車
- ❏ 作業台延長 (搭載する場合)
- ❏ 作業トレイ およびバイクラック (搭載する場合)
- ❏ マスト柱とカウンターウェイト
- ❏ 作業台操作
- ❏ ブレーキ解除の部品

機械全体をとおして下記をチェックしてください：

- ❏ 溶接や機械部品の割れ
- ❏ 機械のへこみと故障

- ❏ 機械を構成するどの部品も欠けておらず、適切なファスナーやピンが正しい位置にしっかりと締められた状態になっていることを確認します。

# メンテナンス



## 必ず従うこと：

☑ オペレータは、本説明書に記載してある規定メンテナンス項目のみを行います。

☑ 定期保守点検は、認定されているサービス担当者が製品仕様と責務マニュアルに記載している要項に基づいて行ってください。

### メンテナンス記号の説明

注意 以下のシンボルは、指示の目的をわかりやすくするために使用されています。メンテナンス手順の最初に記載されているシンボルは、次を意味しています。



この手順を行うために、工具が必要です。



この手順を行うために、新たな部品が必要です。

## 作動油量の点検



作動油量を適切なレベルにしておくことは、機械を安全に操作するために非常に重要です。作動油量が適切でない場合、油圧部品に損傷を与えることがあります。点検担当者は作動油量を毎日チェックすることにより、作動油量に変化がある場合には油圧システムでの問題を早期に見つけることができます。

注意 作業台が収納した状態でこの作業を行ってください。

1 機械の後部にある表示計を使って、油圧タンクのオイルの量を目視点検します。

⊙ 結果：作動油量が、見えているはずです。

2 必要に応じてオイルを追加します。このときに溢れないようにしてください。

**作動油の仕様**

| | |
|---|---|
| 作動油タイプ | Chevron Rykon Premium MV に相当 |

## バッテリーの点検

機械の性能を保ち機械を安全に操作するには、バッテリーが適切な状態であることが重要です。不適切な液量、あるいはケーブルや接続の損傷は、部品の故障につながり、危険な状態を招くおそれがあります。

**注意** 密封型またはメンテナンス不要のバッテリーを搭載する機械では、この手順は必要ありません。

**⚠ 警告** 感電の危険：熱くなっている回路やライブ回路に触れると、重傷を負ったり死に至ることがあります。指輪、時計などの貴金属をすべて外してください。

**⚠ 警告** 人体への傷害の危険：バッテリーには酸が入っています。バッテリーの酸をこぼしたり酸に触れたりしないようにしてください。バッテリー液がこぼれた場合は重曹と水を使って中和してください。

**注意** このテストはバッテリーを完全に充電してから行ってください。

1 保護服と保護メガネを着用してください。

2 作業台を約 1.5 m 上げます。

3 バッテリーのカバーを開けます。カバーをシャーシに立てかけます。

4 マストがバッテリーカバーに接触するまで作業台を下げてください。

**⚠ 警告** 落下の危険：作業台が降下しているときは、バッテリーカバーに手を近づけないでください。

5 キースイッチを回してオフにします。

6 バッテリーケーブルがしっかりと接続され、腐食していないことを確認します。

7 バッテリー通気孔のキャップをとります。

8 バッテリーの酸の量を確認します。必要に応じてバッテリーチューブの底に蒸留水を補給します。このときに溢れないようにしてください。

9 バッテリー通気孔のキャップを取り付け直します。

10 作業台を上げてから、カバーを下げます。

## 定期保守点検

四半期ごと、1 年ごと、2 年ごとに行われる保守点検は、本装置のメンテナンストレーニングを受け認定されている担当者が、本装置のサービスマニュアルの手順に従って行わなければなりません。

3 ヶ月以上使用されていない機械は、再び使用する前に必ず四半期点検を行う必要があります。

# 機能テスト



## 操作を行う必須条件：

☑ 本操作説明書の安全な機械操作の原則を学び、実施する。

1 危険な状態での使用を避ける。

2 常に操作前の点検を行う。

**3 使用する前に常に機能テストを行う。**

**次のセクションに進む前に、機能テストについてよく理解してください。**

4 作業場を点検する。

5 決められた用途にのみ機械を使用する。

## 原則

機能テストは、機械を使用する前に故障を見つけることを目的としています。オペレータは、指示された手順に従って、すべての機能をテストしてください。

故障している機械は決して使用しないでください。故障が見つかった場合は、故障の貼り紙を付けて作業を中止してください。機械の修理は、認定を受けたサービス担当者のみが製品仕様に基づいて行ってください。

修理が終了したら、オペレータは機械を使用する前に、再び操作前の点検、続いて機能テストを行ってください。

1 テストを行う場所として、障害物がなく、安定した水平な場所を選びます。

2 バッテリーパックが接続されていることを確認します。

## 地上操作

3 作業台操作と地上操作の両方の赤色非常停止ボタンを引いてオンにします。

4 キースイッチを回して地上操作に切り替えます。

5 作業台操作にある診断 LED の計測値を確認します。

⊙ 結果：LED は右の図のように表示されているはずです。



**非常停止のテスト**

6 地上操作の赤色非常停止ボタンを押してオフにします。

⊙ 結果：機能は何も作動しません。

7 赤色非常停止ボタンを引いてオンにします。

**上昇/下降機能のテスト**

8 上昇機能を作動します。

⊙ 結果：作業台が上昇します。

9 下降機能を作動します。

⊙ 結果：作業台が下降します。作業台が下降しているときには下降アラームが鳴ります。

**手動下降のテスト**

10 上昇機能を作動し、作業台を約 60 cm 上昇させます。

11 機械下部のマスト下にある手動下降ノブを引きます。

⊙ 結果：作業台が下降します。下降アラームは鳴りません。

12 キースイッチを回して作業台操作に切り替えます。

## 作業台操作

**非常停止のテスト**

13 作業台の赤色非常停止ボタンを押してオフにします。

⊙ 結果：機能は何も作動しません。

**警報のテスト**

14 赤色非常停止ボタンを引いてオンにします。

15 警報ボタンを押します。

⊙ 結果：警報が鳴ります。

**機能作動スイッチのテスト**

16 コントロールハンドルの機能作動スイッチを押さないでください。

17 コントロールハンドルを青い矢印の方向にゆっくりと動かしたあと、黄色い矢印の方向に動かします。

⊙ 結果：機能は何も作動しません。

**上昇/下降機能のテスト**

18 リフト機能選択ボタンを押します。



19 コントロールハンドルの機能作動スイッチを押したままにします。

20 コントロールハンドルを青い矢印の方向へゆっくりと動かします。

⊙ 結果：作業台が上昇します。

21 コントロールハンドルを放します。

⊙ 結果：作業台の上昇が止まります。

機能テスト

22 機能作動スイッチを押したままにします。コントロールハンドルを黄色い矢印の方向へゆっくりと動かします。

⊙ 結果：作業台が下降します。作業台が下降しているときには下降アラームが鳴ります。

**ステアリングのテスト**

注記：ステアリングと走行機能テストを実施する際、作業台上で機械のステアリング側に向かって立ってください。

23 走行機能選択スイッチを押します。



24 コントロールハンドルの機能作動スイッチを押したままにします。

25 コントロールハンドルの上部にあるロッカースイッチを、操作パネルの青い三角の示す方向に押します。

⊙ 結果：ステアリングホイールが操作パネル上の青い三角が示す方向に回ります。

26 ロッカースイッチを、操作パネルの黄色い三角の示す方向に押します。

⊙ 結果：ステアリングホイールが操作パネル上の黄色い三角が示す方向に回ります。

**走行とブレーキのテスト**

27 コントロールハンドルの機能作動スイッチを押したままにします。

28 コントロールハンドルを操作パネルの青い矢印の方向に機械が動き始めるまでゆっくりと動かしたあと、ハンドルを中央位置まで戻します。

⊙ 結果：機械が操作パネルの青い矢印の方向に動き、急停止します。

29 コントロールハンドルを操作パネルの黄色い矢印の方向に機械が動き始めるまでゆっくりと動かしたあと、ハンドルを中央位置まで戻します。

⊙ 結果：機械が操作パネルの黄色い矢印の方向に動き、急停止します。

注記：ブレーキは、機械が登ることのできるすべての斜面上で機械を止める能力を持っている必要があります。

**傾斜センサーのテスト**

注記：このテストは地上から作業台操作で行ってください。作業台には立たないでください。

30 リフト機能選択ボタンを押します。

31 作業台を完全に下げます。

32 木片 (5x10 cmくらいの大きさ) を機械片側の2つのタイヤの前に置きます。

33 走行機能選択ボタンを押します。

34 機械が両方の木片の上に乗るように動かします。

35 リフト機能選択ボタンを押します。

36 作業台を上昇させます。

⊙ 結果：作業台が地上約 30 cm 上がったら、リフト機能が停止し、アラームが鳴り、LED に LL と表示されます。



37 走行機能選択ボタンを押します。

38 機能作動スイッチを押したままの状態で、コントロールハンドルを青い矢印の方向にゆっくりと動かしたあと、黄色い矢印の方向に動かします。

⊙ 結果：走行機能はどちらの方向にも作動しません。

39 作業台を下げ、機械が木片から離れるよう走行します。

**走行制限速度のテスト**

40 リフト機能選択ボタンを押します。

41 コントロールハンドルの機能作動スイッチを押したままにします。作業台を地上約 60 cm まで上げます。

42 走行機能選択ボタンを押します。

43 コントロールハンドルの機能作動スイッチを押したままにします。コントロールハンドルをゆっくりとフル走行の位置に動かします。

⊙ 結果：作業台が上昇した状態での最大走行速度は秒速 20 cmを越えてはいけません。

作業台を上げたままの状態の走行速度が秒速 20 cm を超える場合、直ちに故障中の貼り紙をつけて機械の使用を中止してください。

**ポットホール・ガードのテスト**

注記：作業台が上昇するとポットホール・ガードが自動的に位置につきます。ポットホール・ガードがリミットスイッチを作動させ、機械は引き続き機能します。ポットホール・ガードが位置につかないときはアラームが鳴り、機械は走行しません。

44 作業台を上昇させます。

⊙ 結果：作業台が地上約 1.2 m に上がったら、ポットホール・ガードが位置につきます。

45 片側のポットホール・ガードを押し、その後もう一方を押します。

⊙ 結果：ポットホール・ガードは動きません。

46 作業台を下げます。

⊙ 結果：ポットホール・ガードが閉じた状態になります。

47 木片 (5x10 cmくらいの大きさ) をポットホール・ガードの下に置きます。作業台を上昇させます。

結果：作業台が地上から 2.1 m に上昇する前に、アラームが鳴り走行機能は動作しません。

48 作業台を下げ、木片を取り除きます。

# 作業場の点検



## 操作を行う必須条件：

☑ 本操作説明書の安全な機械操作の原則を学び、実施する。

1 危険な状態での使用を避ける。

2 常に操作前の点検を行う。

3 使用する前に常に機能テストを行う。

**4 作業場を点検する。**

**次のセクションに進む前に、作業場の点検についてよく理解してください。**

5 決められた用途にのみ機械を使用する。

## 原則

作業場を点検することによって、オペレータは作業場が安全に機械を操作するのに適しているかどうかを判断することができます。オペレータは、作業場に機械を移動する前に作業場の点検を行わなければなりません。

オペレータは作業場で起こりうる危険を心得たうえ、機械の移動、セットアップ、運転時に注意を払い、危険を避けてください。

## 作業場の点検

次の危険な状態に注意し、避けてください：

- 急に低くなっているところ、くぼみ
- でこぼこした道、床の障害物もしくは破片
- 傾斜面
- 不安定な地面、滑りやすい地面
- 頭上の障害物、高圧送電線
- 危険な場所
- 機械の重量に耐えられない地面
- 風や天候の状態
- 関係作業員以外の人の存在
- その他、起こる可能性のある危険な状態

# 操作手順



## 操作を行う必須条件：

☑ 本操作説明書の安全な機械操作の原則を学び、実施する。

1 危険な状態での使用を避ける。

2 常に操作前の点検を行う。

3 使用する前に常に機能テストを行う。

4 作業場を点検する。

**5 決められた用途にのみ機械を使用する。**

## 原則

操作手順のセクションでは、機械操作の手順を機能ごとに説明しています。安全規則やオペレータの安全および責務マニュアルの手順に従うことはオペレータの任務です。

人を工具や機材とともに高所作業場まで上げる目的以外で、機械を使用することは危険です。

トレーニングを受け、認定された担当者のみ機械を操作することが許可されています。2 人以上のオペレータが同じ勤務時間内で異なる時間帯に機械を使用する場合、すべてのオペレータが資格を有し、安全規則やオペレータの安全および責務マニュアルの手順にすべて従わなければなりません。すなわちオペレータが交替するたびに、次のオペレータが機械の操作前に、操作前点検、機能テスト、作業場点検を行う必要があります。

操作手順

## 非常停止

地上もしくは作業台操作の赤色非常停止ボタンを押してオフにし、すべての機能を停止します。

赤色非常停止ボタンが押されている状態で作動する機能は修理する必要があります。

## 補助下降

1 補助下降ノブを引きます。

## 地上からの操作

1 キースイッチを回して地上操作に切り替えます。

2 地上操作と作業台操作の両方の赤色非常停止ボタンを引いてオンにします。

3 機械の操作前にバッテリーパックが接続されていることを確認します。

### 作業台を位置につける

1 操作パネルのマークに従って、トグルスイッチを上下に動かします。

走行とステアリング機能は地上操作から操作できません。

## 作業台からの操作

1 キースイッチを回して作業台操作に切り替えます。

2 地上操作と作業台操作の両方の赤色非常停止ボタンを引いてオンにします。

3 機械の操作前にバッテリーパックが接続されていることを確認します。

### 作業台を位置につける



1 リフト機能選択ボタンを押します。

2 コントロールハンドルの機能作動スイッチを押したままにします。

3 コントロールハンドルを操作パネルのマークにしたがって動かします。

### ステアリング



1 走行機能選択ボタンを押します。

2 コントロールハンドルの機能作動スイッチを押したままにします。

3 ステアリングホイールをコントロールハンドルの先端にあるロッカースイッチで回します。

### 走行

1 走行機能選択ボタンを押します。

2 コントロールハンドルの機能作動スイッチを押したままにします。

3 速度を上げる：コントロールハンドルを中心の位置からゆっくりと動かします。

速度を下げる：コントロールハンドルを中心の位置に向かってゆっくりと動かします。

停止する：コントロールハンドルを中心に戻すか、または機能作動スイッチを放します。

作業台操作と作業台の色別された方向矢印を使って、機械の進む方向を確認してください。

作業台が上がった状態での走行スピードは制限されています。

**走行速度の減速：**

走行コントロールでは、2つの異なる走行速度モードで操作することができます。走行速度ボタンのランプが点灯している場合は、走行速度モードが低速になっています。走行速度ボタンのランプが消えている場合は、走行速度モードが高速になっています。



走行速度ボタンを押して、任意の走行速度を選択します。

**傾斜面における走行：**

機械に対する縦傾斜および横傾斜の定格勾配を確認し、傾斜勾配を判断します。



最大定格勾配、収納状態：
30% (17°)



最大定格横勾配、収納状態：
30% (17°)

注記：定格勾配は、地面の状態とトラクションにより異なります。

走行速度ボタンを押して、走行速度モードを高速にします。

傾斜勾配の確認

デジタル傾斜計を使用するか、あるいは以下の手順で傾斜を測定します。

必要なもの：

レベル（水準器）

最低 1 m の長さの真っ直ぐな木片

巻尺

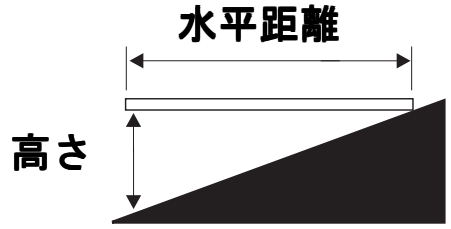
傾斜面の上に木片を置きます。

下り坂の下がった方の端で、木片の端に合わせてその上にレベル（水準器）を置いた後、木片が水平になるまで木片を持ち上げます。

木片を水平に保ちながら、木片の底部から地面までの距離を測ります。

巻尺で測った地面からの距離（高さ）を木片の長さ(水平距離)で割り、その数値に100を掛けます。

例：




水平距離 = 3.6 m

高さ = 0.3 m

0.3 m ÷ 3.6 m = 0.083 x 100 = 8.3%

傾斜や横傾斜が最大定格勾配を超える場合は、機械をウィンチで巻き揚げるか、もしくは傾斜面で上下に輸送する必要があります。「輸送およびリフト」のセクションを参照してください。

操作手順

## エラーコードの表示



LED 診断に LL などのエラーコードを表示されている場合は、赤色非常停止ボタンを押し、その後ボタンを引いてシステムをリセットしてください。

## 作業台の延長と収納 (搭載する場合)

1 作業台延長解除ペダルを踏んでください。

2 作業台手すりを持って慎重に押し、作業台を延長します。

3 作業台延長解除ペダルを踏んで手すりを引き、作業台を収納します。

## コントローラを使った地上からの操作

オペレータ、機械、固定物の間は、安全な距離を保ってください。

コントローラを使う際に機械が走行する方向に注意してください。

## バッテリーレベルの表示



LED 診断をチェックして、バッテリーレベルを確認することができます。

## 落下防止

この機械を操作するとき、落下防止装置 (PFPE) の着用は必要ありません。PFPE が作業場規則や従業員規則で義務付けられている場合、以下が適用されます。

PFPE はすべて適合する法規に準拠したもので、取扱説明書の指示に従って点検され使用されなければなりません。

## 使用後の注意

1 固い水平な地面で、障害物や人や車の往来のない、安全な格納場所を選んでください。

2 作業台を下げます。

3 キースイッチをオフの位置に回し、関係者以外による使用をさけるためキーを取り外します。

4 輪止めをかまします。

5 バッテリーを充電します。



# バッテリーと充電器の操作手順

## 必ず従うこと：

- ☑ 外部充電器またはブースターバッテリーを使用しないでください。
- ☑ よく換気された場所でバッテリーを充電してください。
- ☑ 充電器に表示されている適切な AC 入力電圧を使用してください。
- ☑ Genie 承認のバッテリーと充電器のみを使用してください。

## バッテリーの充電

### メンテナンス不要のバッテリー

1 接地されている AC 回路に充電器を接続します。

2 バッテリーが完全に充電されると、充電器に表示されます。

### 標準バッテリー

1 保護服と保護メガネを着用してください。

2 作業台を約 1.5 m 上げます。

3 バッテリーのカバーを開けます。カバーをシャーシに立てかけます。

4 マストがバッテリーカバーに接触するまで作業台を下げてください。

**⚠ 警告** 落下の危険作業台が降下しているときは、バッテリーカバーに手を近づけないでください。

5 キースイッチを回してオフにします。

6 バッテリーケーブルがしっかりと接続され、腐食していないことを確認します。

7 バッテリー通気孔のキャップをとり、バッテリー液の量をチェックします。必要に応じてプレートがかくれる程度に蒸留水を入れます。充電の前には液を入れすぎないでください。

8 バッテリー通気孔のキャップを取り付け直します。

9 接地されている AC 回路に充電器を接続します。

10 バッテリーが完全に充電されると、充電器に表示されます。

11 充電が終了したらバッテリー液の量をチェックします。必要に応じてバッテリーチューブの底に蒸留水を補給します。このときに溢れないようにしてください。

12 作業台を上げてから、カバーを下げます。

# 輸送およびリフトの手順

## 必ず従うこと：

- ☑ クレーンやフォークリフトで機械を持ち上げるときは、常識的な判断と手順をもって機械の動きをコントロールしてください。
- ☑ 輸送車両は水平な地面に駐車してください。
- ☑ 機械を載せる際は、動かないよう輸送車両を固定してください。
- ☑ 車両の積載荷重量、積載面、チェーンやストラップが、機械の重量に十分に耐えうるものであることを確認してください。機械の重量についてはシリアルラベルをご覧ください。
- ☑ ブレーキを解除する場合は、必ず機械を水平な地面に止めてから、もしくは固定してから行ってください。
- ☑ 機械の定格勾配を超える傾斜や横傾斜では、機械を走行しないでください。操作手順の「傾斜面における走行」のセクションを参照してください。
- ☑ 輸送車両の荷台の傾斜が最大定格勾配を越える場合、機械の積み下ろしの際には指示どおりにウィンチを使用する必要があります。

## ブレーキ解除

1 機械が動かないよう輪止めをかましてください。

2 シャーシの荷締め個所にウィンチラインがしっかりと固定され、軌道に障害物が無いことを確認します。

3 黒色のブレーキ解除ノブを押してブレーキ弁を開きます。

4 赤色のブレーキ解除ポンプノブを押します。

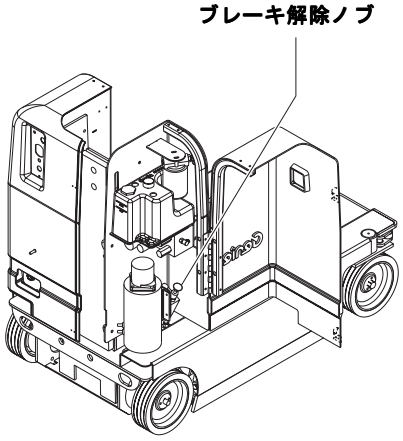
機械を載せた後：

1 地上操作および作業台操作の赤色非常停止ボタンを押してオフにします。

2 キースイッチを回してオフにします。

3 機械が動かないよう輪止めをかましてください。

4 ブレーキ解除スイッチを押して閉じ、ブレーキをリセットします。



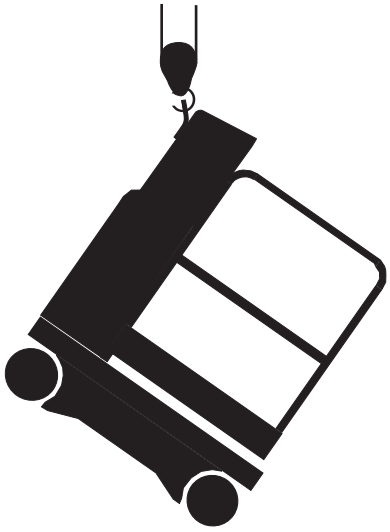
## クレーンによる機械の積載

マスト柱の後ろに取り付けられたリフト用金具を使用します。

マストが完全に下がっていることを確認します。

機械に緩んでいたり固定されていない箇所がないか点検します。

リフト用フックは、必ず機械と逆に向くようにリフト用金具に通してください。



## 輸送用トラックあるいはトレーラーへの固定

輸送する場合は必ず前もって機械に輪止めをかましてください。

輸送の前にキースイッチをオフの位置に回し、キーを取り外してください。

緩んでいたり、固定されていない箇所がないか、機械全体を点検します。

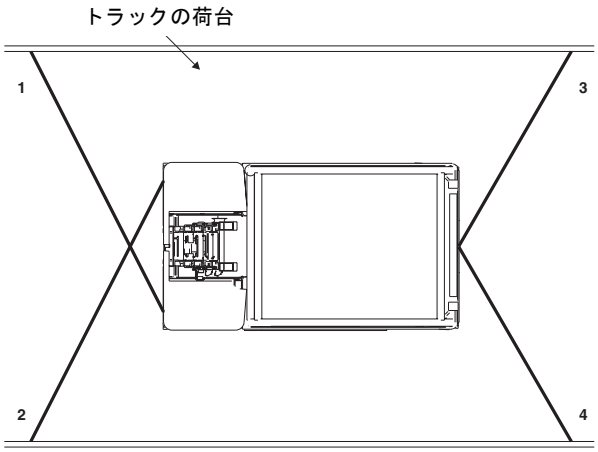
### シャーシの固定

シャーシの荷締め箇所を使って輸送車両へ固定してください。

チェーンやストラップは、積載荷重量に十分耐えうるものを使用してください。

最低 4 組のチェーンを使用してください。

チェーンの損傷を防ぐため、リギンクを調節してください。



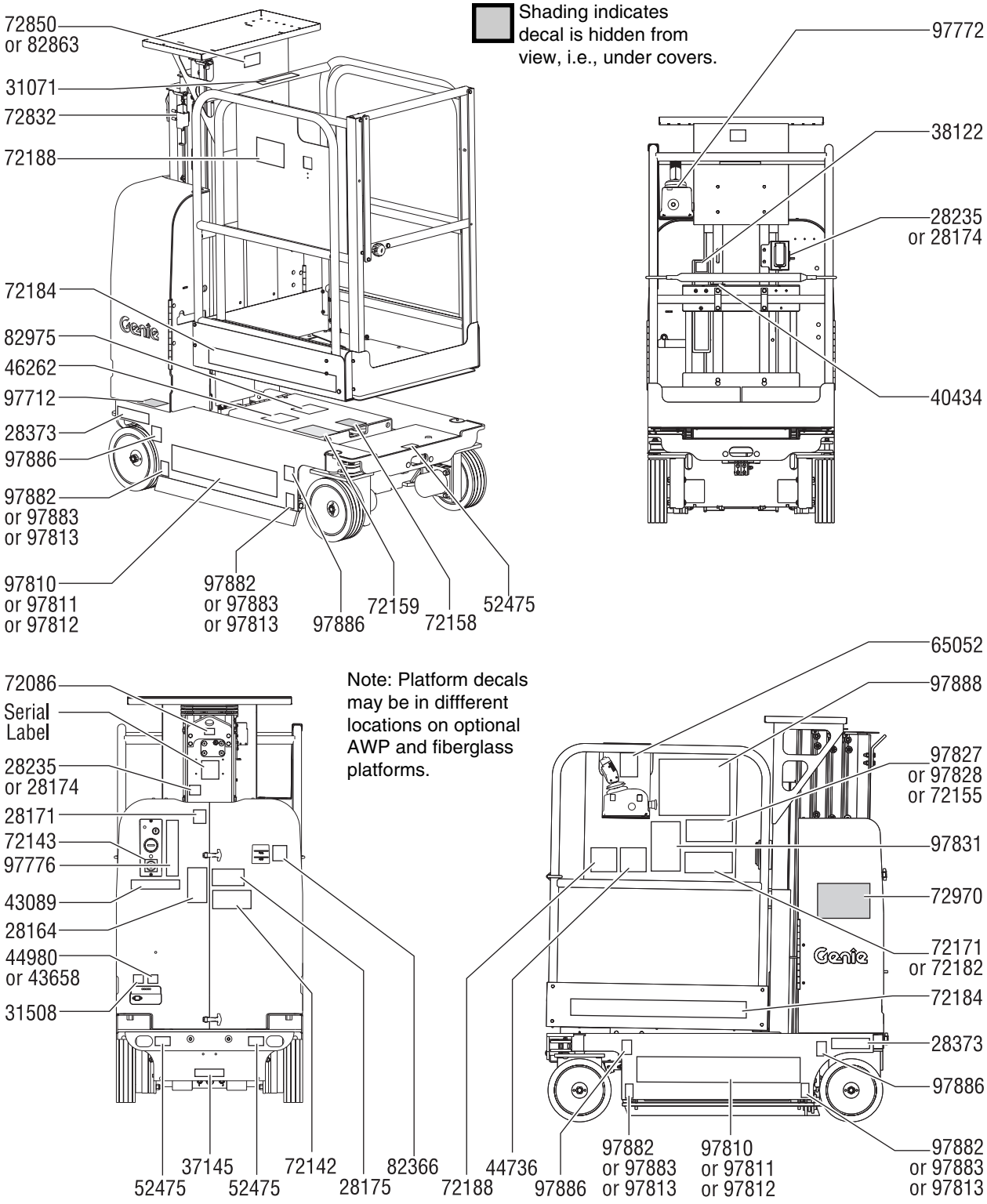
# ステッカー

## 標準および AWP 作業台の警告ステッカーの点検

機械に貼られているステッカーの警告やシンボルを確認します。ステッカーの文字がすべて読める状態で所定の位置に貼られていることを確認してください。

| Part No. | Description | Quantity |
|---|---|---|
| 28164 | Notice - Hazardous Materials | 1 |
| 28171 | Label - No Smoking | 1 |
| 28174 | Label - Power to Platform, 230 V | 2 |
| 28175 | Caution - Compartment Access | 1 |
| 28235 | Label - Power to Platform, 115 V | 2 |
| 28373 | Label - Forklift Pocket | 2 |
| 31071 | Warning - Failure to Read Manual | 1 |
| 31508 | Notice - Power to Battery Charger | 1 |
| 37145 | Label - Manual Lowering Knob | 1 |
| 38122 | Label - Manual Storage Container | 1 |
| 40434 | Label - Lanyard Anchorage | 1 |
| 43089 | Notice - Operating Instructions, Ground | 1 |
| 43658 | Label - Power to Charger, 230 V | 1 |
| 44736 | Danger - Tilt Alarm | 1 |
| 44980 | Label - Power to Charger, 115 V | 1 |
| 46262 | Danger - Battery/Charger Safety | 1 |
| 52475 | Label - Transport Tie-down | 3 |
| 65052 | Label - ECM Fault Codes | 1 |
| 72086 | Label - Lifting Eye | 1 |
| 72142 | Danger - Electrocution Hazard | 1 |
| 72143 | Label - Emergency Stop | 1 |
| 72155 | Notice - Max Capacity 350 lbs / 159 kg (models with AWP and fiberglass platform) | 1 |
| 72158 | Notice - Battery Connection Diagram | 1 |
| 72159 | Danger - Tip-over (Batteries) | 1 |
| 72171 | Notice - Max Side Force 100 lbs / 445 N, ANSI & CSA | 1 |
| 72182 | Notice - Max Side Force 45 lbs / 200 N, AUS | 1 |
| 72184 | Cosmetic - Genie Runabout | 2 |
| 72188 | Label - Directional Arrows | 2 |
| 72832 | Danger - Do Not Alter Limit Switch | 1 |
| 72850 | Danger - Work Tray Capacity 50 lbs / 22 kg, GR-12, GR-15 | 1 |
| 72970 | Notice - Battery Charger Instructions | 1 |
| 82366 | Label - Chevron Rykon | 1 |
| 82863 | Danger - Parcel Tray Capacity 150 lbs / 68 kg, GR-12, GR-15 | 1 |
| 82975 | Caution - Collision Hazard | 1 |
| 97712 | Danger - Brake Release Knob | 1 |
| 97772 | Overlay - Platform Controls | 1 |
| 97776 | Ground Control Panel | 1 |
| 97810 | Cosmetic - Genie GR-12 | 2 |
| 97811 | Cosmetic - Genie GR-15 | 2 |
| 97812 | Cosmetic - Genie GR-20 | 2 |
| 97813 | Label - Wheel Load, GR-20 | 4 |
| 97827 | Notice - Max Capacity 500 lbs / 227 kg, GR-12, GR-15 | 1 |
| 97828 | Notice - Max Capacity 350 lbs / 159 kg, GR-20 | 1 |
| 97831 | Notice - Operating Instructions, Platform | 1 |
| 97882 | Label - Wheel Load, GR-12 | 4 |
| 97883 | Label - Wheel Load, GR-15 | 4 |
| 97886 | Notice - Tire Specifications | 4 |
| 97888 | Danger - General Safety Rules | 1 |

ステッカー


Shading indicates decal is hidden from view, i.e., under covers.
72850 or 82863
31071
72832
72188
72184
82975
46262
97712
28373
97886
97882 or 97883 or 97813
97810 or 97811 or 97812
97882 or 97883 or 97813
97886
72159
72158
52475
97772
38122
28235 or 28174
40434
Note: Platform decals may be in diffferent locations on optional AWP and fiberglass platforms.
72086
Serial Label
28235 or 28174
28171
72143
97776
43089
28164
44980 or 43658
31508
52475
37145
52475
72142
28175
82366
72188
44736
97886
97882 or 97883 or 97813
97810 or 97811 or 97812
65052
97888
97827 or 97828 or 72155
97831
72970
72171 or 72182
72184
28373
97886
97882 or 97883 or 97813

ステッカー

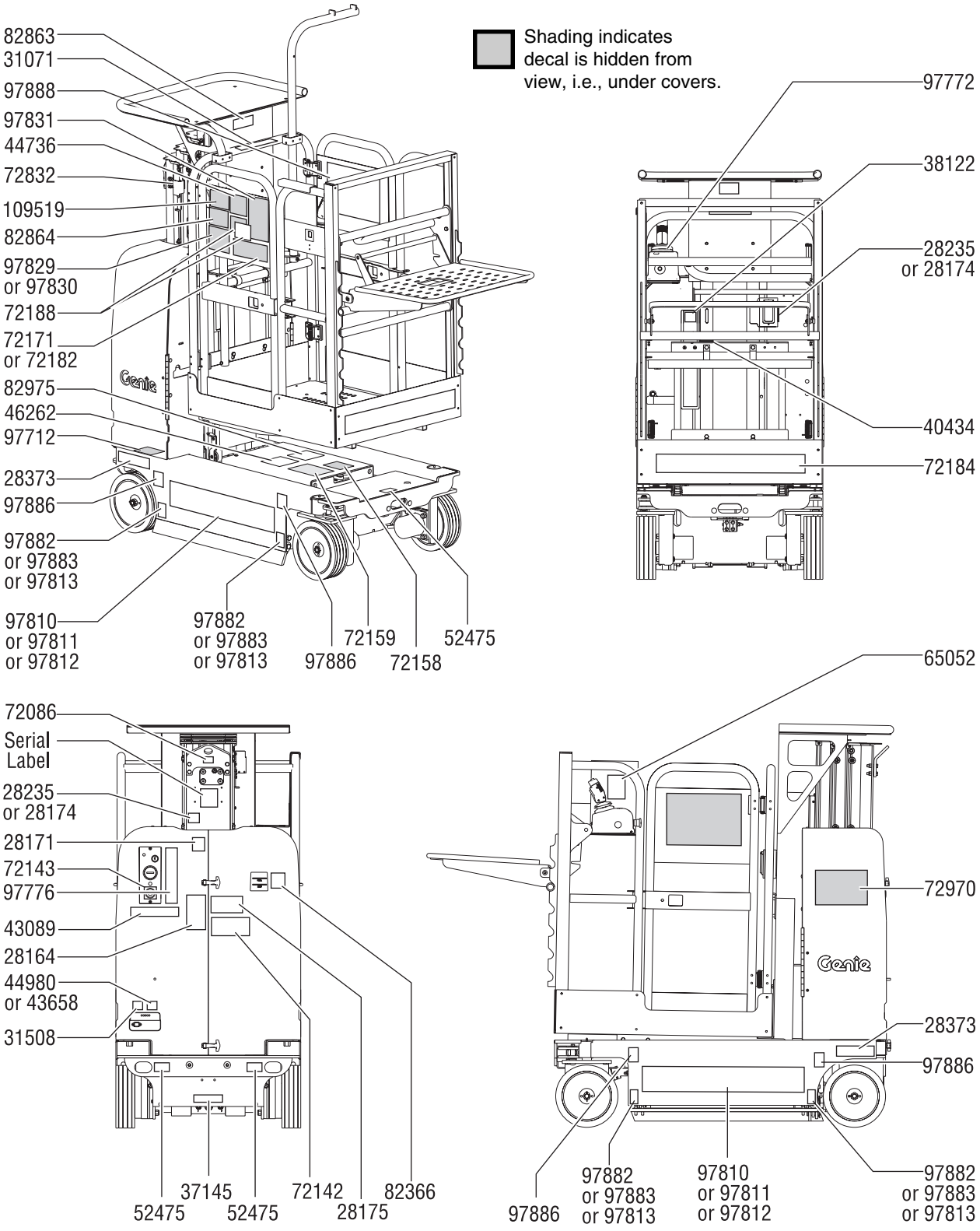
# ストックピッカー作業台の警告ステッカーの点検

機械に貼られているステッカーの用語やシンボルを確認します。ステッカーの文字がすべて読める状態で所定の位置に貼られていることを確認してください。

| Part No. | Description | Quantity |
|---|---|---|
| 28164 | Notice - Hazardous Materials | 1 |
| 28171 | Label - No Smoking | 1 |
| 28174 | Label - Power to Platform, 230 V | 2 |
| 28175 | Caution - Compartment Access | 1 |
| 28235 | Label - Power to Platform, 115 V | 2 |
| 28373 | Label - Forklift Pocket | 2 |
| 31071 | Warning - Failure to Read Manual | 1 |
| 31508 | Notice - Power to Battery Charger | 1 |
| 37145 | Label - Manual Lowering Knob | 1 |
| 38122 | Label - Manual Storage Container | 1 |
| 40434 | Label - Lanyard Anchorage | 1 |
| 43089 | Notice - Operating Instructions, Ground | 1 |
| 43658 | Label - Power to Charger, 230 V | 1 |
| 44736 | Danger - Tilt Alarm | 1 |
| 44980 | Label - Power to Charger, 115 V | 1 |
| 46262 | Danger - Battery/Charger Safety | 1 |
| 52475 | Label - Transport Tie-down | 3 |
| 65052 | Label - ECM Fault Codes | 1 |
| 72086 | Label - Lifting Eye | 1 |
| 72142 | Danger - Electrocution Hazard | 1 |
| 72143 | Label - Emergency Stop | 1 |
| 72158 | Notice - Battery Connection Diagram | 1 |
| 72159 | Danger - Tip-over (Batteries) | 1 |
| 72171 | Notice - Max Side Force 100 lbs / 445 N, ANSI & CSA | 1 |
| 72182 | Notice - Max Side Force 45 lbs / 200 N, AUS | 1 |

| Part No. | Description | Quantity |
|---|---|---|
| 72184 | Cosmetic - Genie Runabout | 1 |
| 72188 | Label - Directional Arrows | 2 |
| 72832 | Danger - Do Not Alter Limit Switch | 1 |
| 72970 | Notice - Battery Charger Instructions | 1 |
| 82366 | Label - Chevron Rykon | 1 |
| 82863 | Danger - Parcel Tray Capacity 150 lbs / 68 kg, GR-12, GR-15 | 1 |
| 82864 | Danger - Max Capacity, Bike Racks | 1 |
| 82975 | Caution - Collision Hazard | 1 |
| 97712 | Danger - Brake Release Knob | 1 |
| 97772 | Overlay - Platform Controls | 1 |
| 97776 | Ground Control Panel | 1 |
| 97810 | Cosmetic - Genie GR-12 | 2 |
| 97811 | Cosmetic - Genie GR-15 | 2 |
| 97812 | Cosmetic - Genie GR-20 | 2 |
| 97813 | Label - Wheel Load, GR-20 | 4 |
| 97829 | Notice - Max Capacity 500 lbs / 227 kg, GR-12, GR-15 | 1 |
| 97830 | Notice - Max Capacity 350 lbs / 159 kg, GR-20 | 1 |
| 97831 | Notice - Operating Instructions, Platform | 1 |
| 97882 | Label - Wheel Load, GR-12 | 4 |
| 97883 | Label - Wheel Load, GR-15 | 4 |
| 97886 | Notice - Tire Specifications | 4 |
| 97888 | Danger - General Safety Rules | 1 |
| 109519 | Danger - Max Capacity, Adjustable Work Tray, 150 lbs / 68 kg | 1 |

ステッカー


Shading indicates decal is hidden from view, i.e., under covers.
82863
31071
97888
97831
44736
72832
109519
82864
97829 or 97830
72188
72171 or 72182
82975
46262
97712
28373
97886
97882 or 97883 or 97813
97810 or 97811 or 97812
97882 or 97883 or 97813
97886
72159
72158
52475
97772
38122
28235 or 28174
40434
72184
72086
Serial Label
28235 or 28174
28171
72143
97776
43089
28164
44980 or 43658
31508
37145
52475
52475
72142
28175
82366
65052
72970
28373
97886
97886
97882 or 97883 or 97813
97810 or 97811 or 97812
97882 or 97883 or 97813

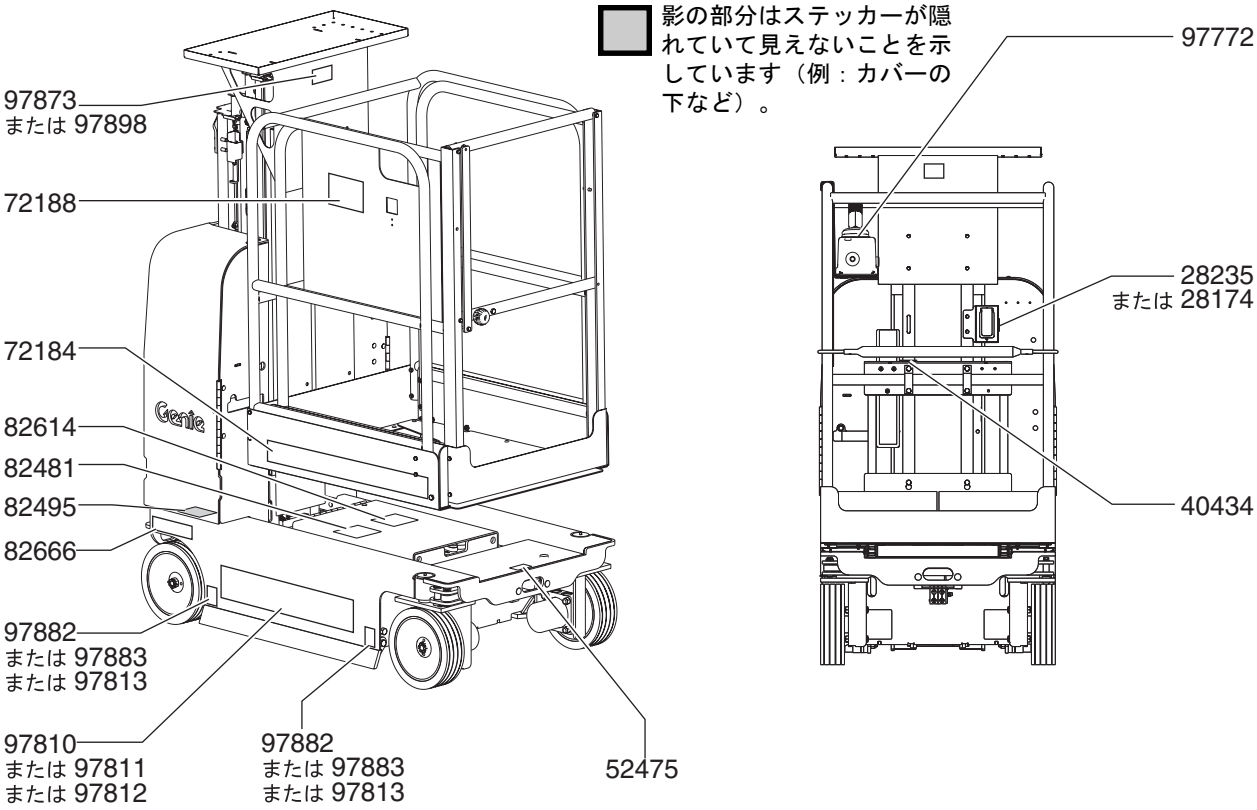
ステッカー

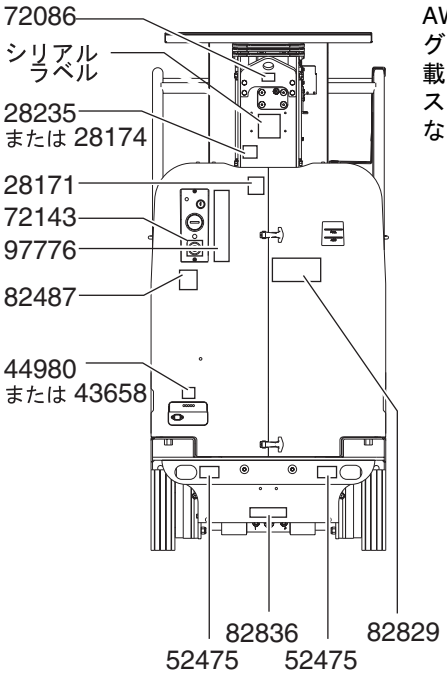
# 標準および AWP 作業台のシンボルステッカーの点検

機械に貼られているステッカーの警告やシンボルを確認します。ステッカーの文字がすべて読める状態で所定の位置に貼られていることを確認してください。

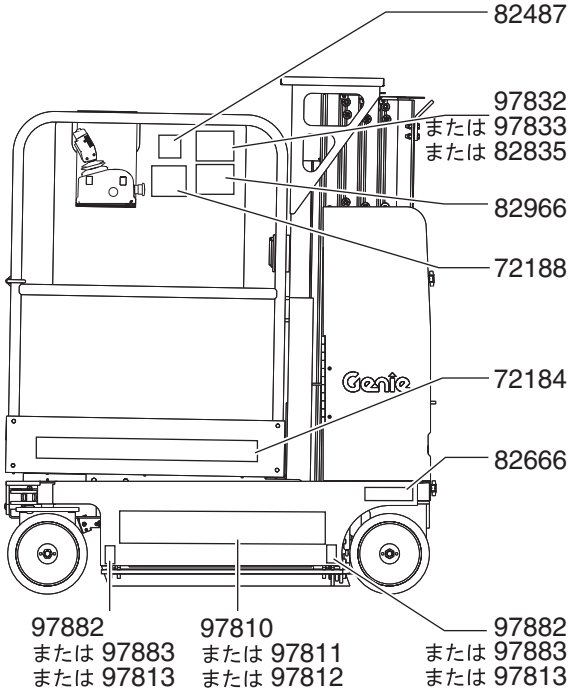
| 品番 | 名称 | 数量 |
|---|---|---|
| 28171 | ラベル - 禁煙 | 1 |
| 28174 | ラベル - 作業台への電力、230V | 2 |
| 28235 | ラベル - 作業台への電力、115V | 2 |
| 40434 | ラベル - 安全帯固定箇所 | 1 |
| 43658 | ラベル - 充電器への電力、230V | 1 |
| 44980 | ラベル - 充電器への電力、115V | 1 |
| 52475 | ラベル - 輸送用の荷締め | 3 |
| 72086 | ラベル - 吊り金具 | 1 |
| 72143 | ラベル - 非常停止 | 1 |
| 72184 | 外装 - Genie Runabout | 2 |
| 72188 | ラベル - 方向矢印 | 2 |
| 82481 | 危険 - バッテリーの安全 | 1 |
| 82487 | ラベル - マニュアルを読む | 2 |
| 82495 | 危険 - ブレーキ解除安全および操作手順 | 1 |
| 82614 | 危険 - 衝突の危険 | 1 |
| 82666 | ラベル - フォークリフト ポケット | 2 |
| 82829 | 危険 - 感電の危険 | 1 |
| 82835 | 危険 - 最大積載荷重量 159 kg (AWP およびファイバーグラス製の作業台搭載モデル) | 1 |
| 82836 | ラベル - 手動下降 | 1 |
| 82966 | 危険 - 最大側方圧力 445 N, ANSI | 1 |
| 97772 | オーバーレイ - 作業台操作 | 1 |
| 97776 | 地上操作パネル | 1 |
| 97810 | 外装 - Genie GR-12 | 2 |
| 97811 | 外装 - Genie GR-15 | 2 |
| 97812 | 外装 - Genie GR-20 | 2 |
| 97813 | ラベル - 輪荷重, GR-20 | 4 |
| 97832 | 危険 - 最大積載荷重量 227 kg、GR-12, GR-15 | 1 |
| 97833 | 危険 - 最大積載荷重量 159 kg、GR-20 | 1 |
| 97873 | 危険 - 最大積載荷重量、作業ステーショントレイ、22 kg, GR-12, GR-15 | 1 |
| 97882 | ラベル - 輪荷重, GR-12 | 4 |
| 97883 | ラベル - 輪荷重, GR-15 | 4 |
| 97898 | 危険 - 最大積載荷重量、荷物トレイ、68 kg、GR-12, GR-15 | 1 |

ステッカー




注記：オプションの AWP およびファイバーグラス製の作業台を搭載する場合、作業台のステッカーの位置が異なることがあります。



ステッカー

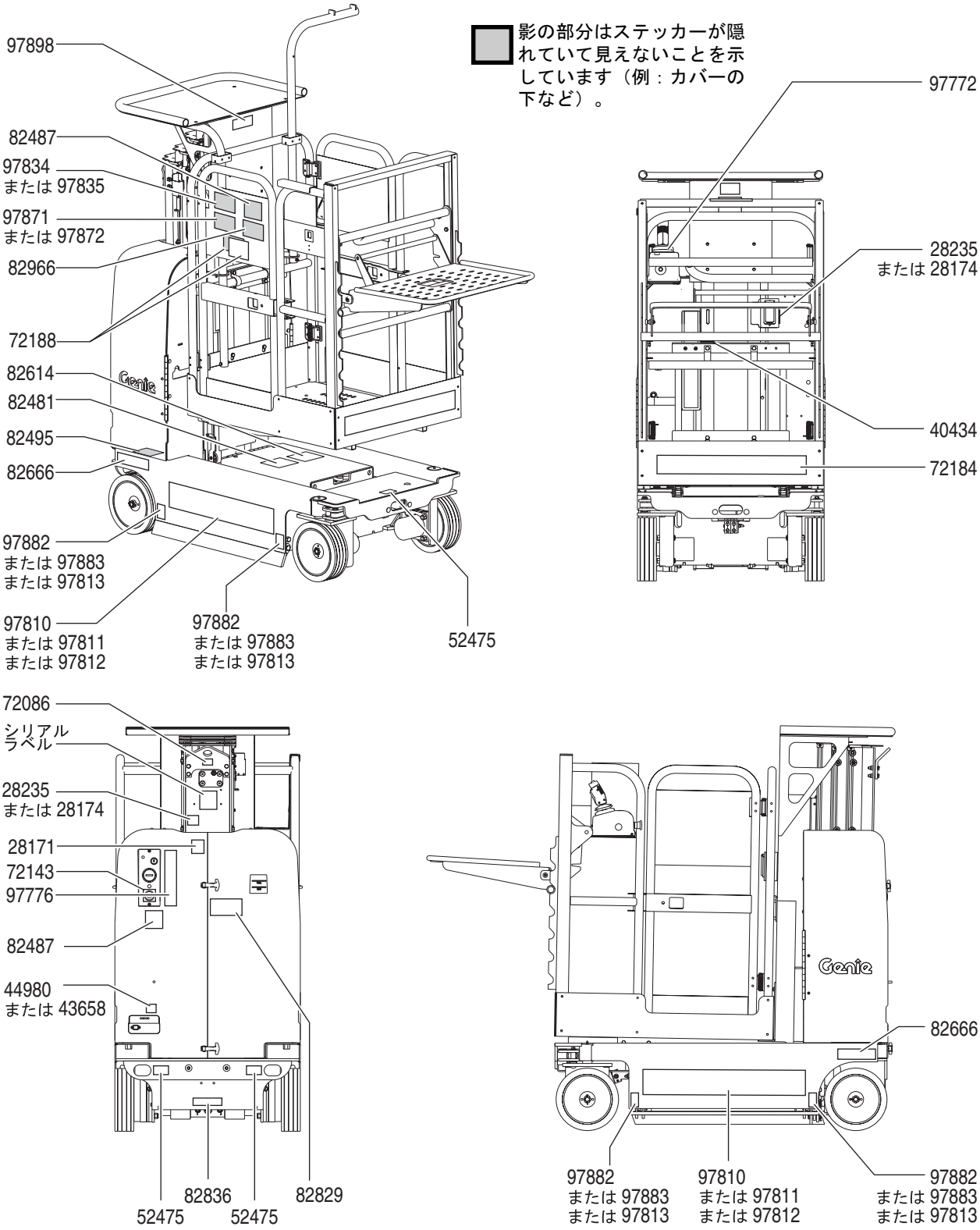
# ストックピッカー作業台のシンボルステッカーの点検

機械に貼られているステッカーの警告やシンボルを確認します。ステッカーの文字がすべて読める状態で所定の位置に貼られていることを確認してください。

| 品番 | 名称 | 数量 |
|---|---|---|
| 28171 | ラベル - 禁煙 | 1 |
| 28174 | ラベル - 作業台への電力、 230V | 2 |
| 28235 | ラベル - 作業台への電力、115V | 2 |
| 40434 | ラベル - 安全帯固定箇所 | 1 |
| 43658 | ラベル - 充電器への電力、230V | 1 |
| 44980 | ラベル - 充電器への電力、115V | 1 |
| 52475 | ラベル - 輸送用の荷締め | 3 |
| 72086 | ラベル - 吊り金具 | 1 |
| 72143 | ラベル - 非常停止 | 1 |
| 72184 | 外装 - Genie Runabout | 1 |
| 72188 | ラベル - 方向矢印 | 2 |
| 82481 | 危険 - バッテリーの安全 | 1 |
| 82487 | ラベル - マニュアルを読む | 2 |
| 82495 | 危険 - ブレーキ解除安全および操作手順 | 1 |
| 82614 | 危険 - 衝突の危険 | 1 |
| 82666 | ラベル - フォークリフト ポケット | 2 |
| 82829 | 危険 - 感電の危険 | 1 |
| 82836 | ラベル - 手動下降 | 1 |

| 品番 | 名称 | 数量 |
|---|---|---|
| 82966 | 危険 - 最大側方圧力 445 N、ANSI | 1 |
| 97772 | オーバーレイ - 作業台操作 | 1 |
| 97776 | 地上操作パネル | 1 |
| 97810 | 外装 - Genie GR-12 | 2 |
| 97811 | 外装 - Genie GR-15 | 2 |
| 97812 | 外装 - Genie GR-20 | 2 |
| 97813 | ラベル - 輪荷重、GR-20 | 4 |
| 97834 | 危険 - 最大積載荷重量、227 kg, GR-12、GR-15 | 1 |
| 97835 | 危険 - 最大積載荷重量、159 kg、GR-20 | 1 |
| 97871 | 危険 - 最大積載荷重量、バイクラック、GR-12, GR-15 | 1 |
| 97872 | 危険 - 最大積載荷重量、バイクラック、GR-20 | 1 |
| 97882 | ラベル - 輪荷重, GR-12 | 4 |
| 97883 | ラベル - 輪荷重, GR-15 | 4 |
| 97898 | 危険 - 最大積載荷重量、荷物トレイ、68 kg、GR-12, GR-15 | 1 |

## ステッカー


影の部分はステッカーが隠れていて見えないことを示しています（例：カバーの下など）。
97898
82487
97834
または 97835
97871
または 97872
82966
72188
82614
82481
82495
82666
97882
または 97883
または 97813
97810
または 97811
または 97812
97882
または 97883
または 97813
52475
97772
28235
または 28174
40434
72184
72086
シリアル
ラベル
28235
または 28174
28171
72143
97776
82487
44980
または 43658
52475
82836
52475
82829
82666
97882
または 97883
または 97813
97810
または 97811
または 97812
97882
または 97883
または 97813

# 仕様

| GR-12 | |
|---|---|
| 高さ、操作時最大 | 5.31 m |
| 高さ、作業台最大 | 3.48 m |
| 高さ、作業台収納時最大 | 1.57 m |
| 高さ、作業台収納時最大<br>作業ステーショントレイ搭載の標準作業台 | 1.62 m |
| 高さ、作業台収納時最大<br>作業ステーショントレイ搭載の<br>ストックピッカー作業台 | 1.62 m |
| 高さ、作業台収納時最大<br>バイクラック搭載のストックピッカー作業台 | 1.60 m |
| 幅 | 75 cm |
| 奥行き、作業台収納時 | 1.35 m |
| 標準作業台を含む長さ<br>オプションの作業台延長の延長時 | 1.85 m |
| ストックピッカー作業台を含む長さ<br>調節可能トレイを含む | 1.87 m |
| ストックピッカー作業台を含む長さ<br>調節可能トレイおよび作業ステーション<br>トレイを含む | 1.91 m |
| 最大積載荷重量、<br>標準作業台 | 227 kg |
| 最大積載荷重量、<br>AWP およびファイバーグラス製作業台 | 159 kg |
| 最大積載荷重量、<br>ストックピッカー作業台 | 227 kg |
| 最大風速 | 秒速12.5 m |
| 旋回半径 (内径) | 0 cm |
| 旋回半径 (外径) | 78.7 cm |
| 重量<br>(機械の重量は、オプション構成により異なります。) | シリアルラベルを参照 |

| | |
|---|---|
| 電源 | バッテリー x 4, 6V 225AH |
| 制御 | 比重 |
| 作業台 AC コンセント | 標準 |
| タイヤサイズ | 10 x 3 x 1 インチ<br>25.4 x 7.6 x 2.5 cm |
| 機械による騒音<br>標準的な作業場での最大音量 （A特性騒音レベル） | 70 dB |
| 最大定格勾配、収納状態 | 30% (17°) |
| 最大定格横勾配 | 30% (17°) |
| 注記：定格勾配は、地面の状態とトラクション<br>により異なります。 | |

| 走行速度 | |
|---|---|
| 収納時、最大 | 時速 4.0 km<br>12.2 m/10.9 秒 |
| 作業台伸長時、最大 | 時速 0.8 km<br>12.5 m/55 秒 |

| 床荷重 | |
|---|---|
| 最大輪荷重 | 464 kg |
| タイヤ接地圧 | 11.06 kg/cm$^2$<br>1085 kPA |
| 車体使用面積当りの圧力 | 936 kg/m$^2$<br>9.18 kPA |

注記：床荷重表は概算値であり、オプションによる構成の違いを考慮したものではありません。安全上の要素を考慮して使用してください。

Genie では製品の改良を重ねていくことを方針としています。このため製品の仕様は予告なく変更することがあります。

仕様

| GR-15 | |
|---|---|
| 高さ、操作時最大 | 6.30 m |
| 高さ、作業台最大 | 4.47 m |
| 高さ、作業台収納時最大 | 1.57 m |
| 高さ、作業台収納時最大<br>作業ステーショントレイ搭載の標準作業台 | 1.62 m |
| 高さ、作業台収納時最大<br>作業ステーショントレイ搭載の<br>ストックピッカー作業台 | 1.62 m |
| 高さ、作業台収納時最大<br>バイクラック搭載のストックピッカー作業台 | 1.60 m |
| 幅 | 75 cm |
| 奥行き、作業台収納時 | 1.35 m |
| 標準作業台を含む長さ<br>オプションの作業台延長の延長時 | 1.85 m |
| ストックピッカー作業台を含む長さ<br>調節可能トレイを含む | 1.87 m |
| ストックピッカー作業台を含む長さ<br>調節可能トレイおよび作業ステーション<br>トレイを含む | 1.91 m |
| 最大積載荷重量、<br>標準作業台 | 227 kg |
| 最大積載荷重量、<br>AWP およびファイバーグラス製作業台 | 159 kg |
| 最大積載荷重量、<br>ストックピッカー作業台 | 227 kg |
| 最大風速 | 秒速12.5 m |
| 旋回半径 (内径) | 0 cm |
| 旋回半径 (外径) | 78.7 cm |
| 重量<br>(機械の重量は、オプション構成により異なります。) | シリアルラベルを参照 |

| | |
|---|---|
| 電源 | バッテリー x 4, 6V 225AH |
| 制御 | 比重 |
| 作業台 AC コンセント | 標準 |
| タイヤサイズ | 10 x 3 x 1 インチ<br>25.4 x 7.6 x 2.5 cm |
| 機械による騒音<br>標準的な作業場での最大音量 （A特性騒音レベル） | 70 dB |
| 最大定格勾配, 収納状態 | 30% (17°) |
| 最大定格横勾配 | 30% (17°) |
| 注記：定格勾配は、地面の状態とトラクション<br>により異なります。 | |

| 走行速度 | |
|---|---|
| 収納時、最大 | 時速 4.0 km<br>12.2 m/10.9 秒 |
| 作業台伸長時、最大 | 時速 0.8 km<br>12.5 m/55 秒 |

| 床荷重 | |
|---|---|
| 最大輪荷重 | 606 kg |
| タイヤ接地圧 | 14.4 kg/cm$^2$<br>1418 kPA |
| 車体使用面積当りの圧力 | 1210 kg/m$^2$<br>11.87 kPA |

注記：床荷重表は概算値であり、オプションによる構成の違いを考慮したものではありません。安全上の要素を考慮して使用してください。

Genie では製品の改良を重ねていくことを方針としています。このため、製品の仕様は予告なく変更することがあります。

仕様

| GR-20 | |
|---|---|
| 高さ、操作時最大 | 7.90 m |
| 高さ、作業台最大 | 6.07 m |
| 高さ、作業台収納時最大 | 1.98 m |
| 高さ、作業台収納時最大<br>バイクラック搭載のストックピッカー作業台 | 1.60 m |
| 幅 | 80 cm |
| 奥行き、作業台収納時 | 1.35 m |
| 標準作業台を含む長さ<br>オプションの作業台延長の延長時 | 1.86 m |
| ストックピッカー作業台を含む長さ<br>調節可能トレイを含む | 1.87 m |
| 最大積載荷重量、<br>標準作業台 | 159 kg |
| 最大積載荷重量、<br>AWP およびファイバーグラス製作業台 | 159 kg |
| 最大積載荷重量、<br>ストックピッカー作業台 | 159 kg |
| 最大風速 | 秒速12.5 m |
| 旋回半径 (内径) | 0 cm |
| 旋回半径 (外径) | 78.7 cm |
| 重量<br>(機械の重量は、オプション構成により異なります。) | シリアルラベルを参照 |
| 電源 | バッテリー x 4, 6V 225AH |
| 制御 | 比重 |
| 作業台 AC コンセント | 標準 |
| タイヤサイズ | 10 x 3 x 1 インチ<br>25.4 x 7.6 x 2.5 cm |
| 機械による騒音<br>標準的な作業場での最大音量 （A特性騒音レベル） | 70 dB |
| 最大定格勾配、収納状態 | 30% (17°) |
| 最大定格横勾配 | 30% (17°) |
| 注記：定格勾配は、地面の状態とトラクション<br>により異なります。 | |
| **走行速度** | |
| 収納時、最大 | 時速 4.0 km<br>12.2 m/10.9 秒 |
| 作業台伸長時、最大 | 時速 0.8 km<br>12.5 m/55 秒 |
| **床荷重** | |
| 最大輪荷重 | 553 kg |
| タイヤ接地圧 | 13 kg/cm$^2$<br>1292.76 kPA |
| 車体使用面積当りの圧力 | 1180 kg/m$^2$<br>11.57 kPA |

注記：床荷重表は概算値であり、オプションによる構成の違いを考慮したものではありません。安全上の要素を考慮して使用してください。

Genie では製品の改良を重ねていくことを方針としています。このため、製品の仕様は予告なく変更することがあります。

仕様

| 作業台寸法, すべてのモデル (奥行き x 幅) | |
|---|---|
| 標準作業台 | 88 x 75 cm |
| 標準作業台<br>延長部を含む | 1.4 m x 75 cm |
| ストックピッカー作業台 | 88 x 73 cm |
| ストックピッカー作業台<br>調節可能トレイを含む | 1.4 m x 73 cm |
| 標準 AWP 作業台 | 69 x 51 cm |
| 狭幅 AWP 作業台 | 66 cm x 51 cm |
| 標準ファイバーグラス製<br>作業台 | 74 x 67 cm |
| 狭幅ファイバーグラス製作業台 | 66 x 56 cm |